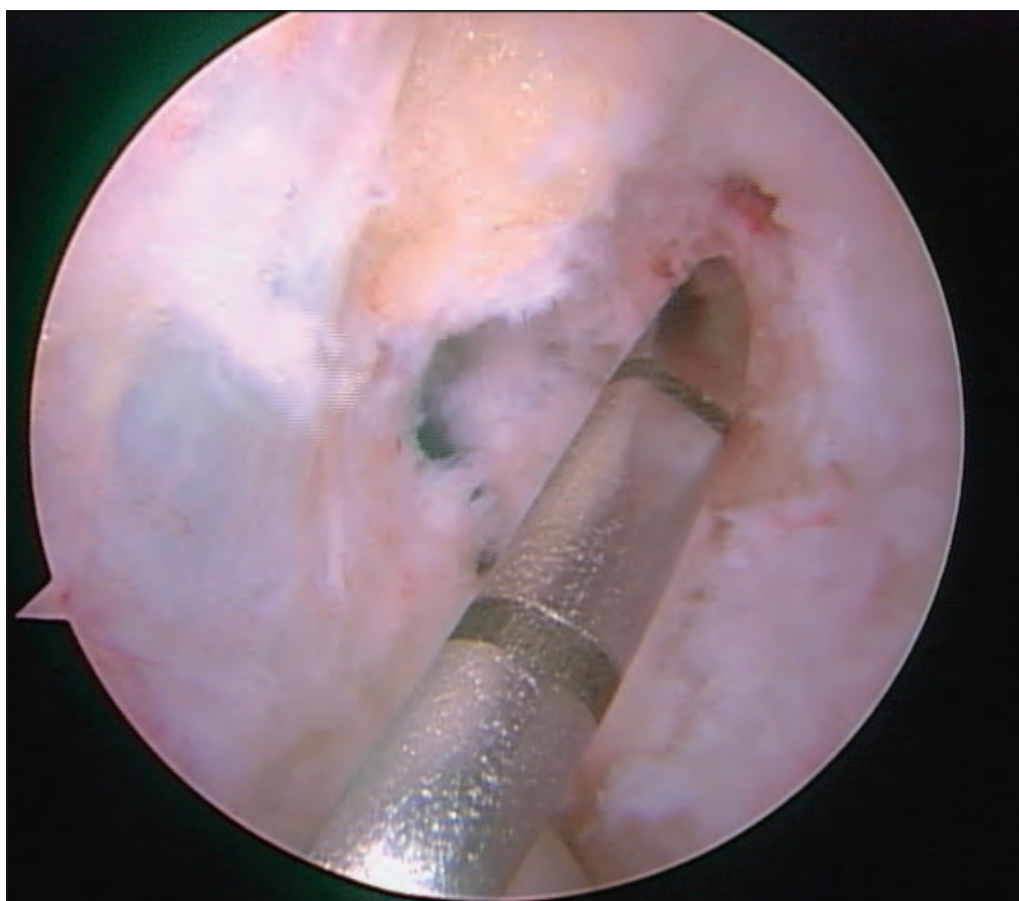

Mワイヤー

M-wire



特 長

- ▼ 脛骨骨孔の作成用ガイドピンと大腿骨刺入部のマーキング用ピンを1本のピンに集約しました。
- ▼ 経脛骨骨孔から大腿骨骨孔作成をより安全に正確に行うことが可能です。
- ▼ 耐食性に優れたSUS316Lステンレスの中でも、たわみに強い素材を採用しました。
- ▼ より鋭角な刺入角度が可能な先端形状を採用しました。

使用方法（経脛骨骨孔大腿骨骨孔作成テクニック）

1. ACL再建用ドリルガイドを使用して脛骨にMワイヤーを刺入します。
2. Mワイヤーに沿って脛骨骨孔を作成します。
3. 45度から90度膝屈曲位で大腿骨刺入部にMワイヤーを回転させながら10mm刺入します。
4. Mワイヤーを回転させながら、膝屈曲角度を適宜100度位まで深くします。
これで大腿骨側の骨孔刺入部を適切に位置できます。
5. Mワイヤーを大腿骨外側皮質まで進めます。
6. Mワイヤーに沿って大腿骨骨孔を作成します。

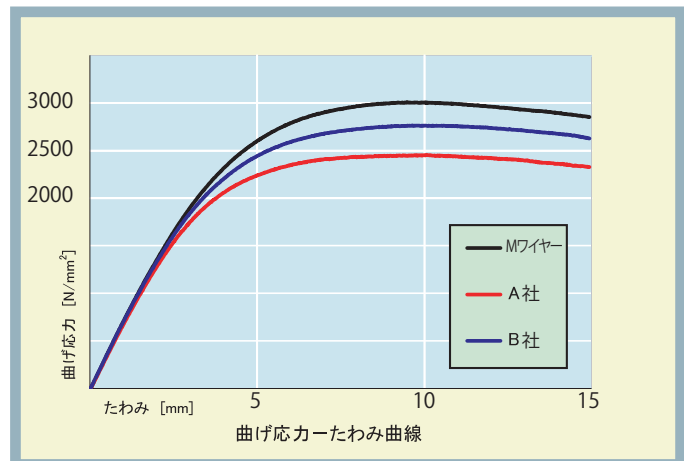
【参考文献】宗田 大、原 憲司、朱 寧進、望月智之、柳下和慶、関矢一郎：「M-ワイヤー」-ACL再建術用汎用性ガイドワイヤーの試作と使用経験-。関節鏡 Vol32:81-85、 2007

先端形状

通常のキルシュナー鋼線よりも
先端の角度を約10度鋭角にしています。
先端8mm部分の側面をテーパにしており、
刺入後の角度変更を容易にします。
先端5mmと10mm部分に
マーキングをしており、
大腿骨への刺入の深さを
確認する際に有効です。



たわみ強度試験



仕 様

カタログNo.	商品名	規 格
1-220-000-02	Mワイヤー	26cm φ2.4mm 3本入
1-220-000-03	Mワイヤー	30cm φ2.4mm 穴あき



株式 会社 **イソメディカルシステムズ**

製造販売元 〒277-0863 千葉県柏市豊四季495-14
TEL 04 (7141) 4021 FAX 04 (7141) 4022
承認番号：22100BZX00229000